

No.045

主な記事 Contents	•
議員紹介	. 2p
就任あいさつ	. 3p
代表質問	. 4p
一般質問5.	~8p
常任委員会活動	. 9p
議決結果10~	11p
各委員会紹介	12p
お知らせ	



6月定例会の概要

(6月9日~6月30日)

開会日の6月9日に、平井知事から総額31億7百万円余の令和5年度鳥取県一 般会計補正予算(議案第1号)、総額318億5千1百万円余の令和5年度鳥取県 一般会計補正予算(第2号)など26議案が、また6月20日に人事議案2件が提 案されました。

代表質問は鳥取県議会自由民主党が行い、一般質問には24名の議員が登壇。県 政の諸課題について知事らと活発な議論を展開しました。

議決の状況

【知事提出議案】

◎予算議案 《可決5件》

◎条 例 議 案 《可決13件》

◎人事議案 《同意2件》

◎その他議案 《可決8件》

【議員提出議案】

◎条例 《可決1件》

【請願、陳情】

≪不採択12件≫

表紙の写真

クルーズ船の寄港 (境夢みなとターミナル)

6月25日、境港では 過去最大級のクルーズ客 船・MSCベリッシマが、 初めて境夢みなとターミ ナルに寄港しました。

令和5年には計28回 のクルーズ客船寄港が予 定されるなど、境港への クルーズ客船寄港再開の 動きが本格化しています。

鳥取県議会 議員の紹介

令和5年4月9日に鳥取県議会議員選挙が行われ、35名の議員が選出されました。 新議員の任期は4月30日から4年間です。

令和5年7月1日現在

岩美郡選挙区

米子市選挙区



まえはら 茂 公明党



うち だ **内田** 隆嗣



自由民主党



倉吉市選挙区

まきはる 興治 びでま 会派民主



東伯郡選挙区

伊藤 保 会派民主



自由民主党



鳥取市選挙区

市谷 知予 無所属



直樹 広谷 自由民主党

八頭郡選挙区



ただし 松笛 自由民主党



かわかみ 定弘 自由民主党



洋 川部 自由民主党



入江 誠 自由民主党



義博 尾崎 東田 自由民主党



薫 会派民主



福田 俊史 自由民主党



智帆. 山川 無所属



音本 * 正一 自由民主党



鳥羽 自由民主党

日野郡選挙区



語堂 正範 自由民主党

西伯郡選挙区



泰利 銀杏 公明党



前住 孝行 無所属

公会自

境港市選挙区



はまだ -哉 自由民主党



会派民主

弥子

西村

野坂 道明 自由民主党



博長

内田

かしま 功 自由民主党



むらかみたい じょうう 村上泰二朗 会派民主



温浜 隆宏 無所属



せかの けいさぶろう 坂野経三郎 会派民主



かゆうじ 島谷 喜和



規夫 中島 自由民主党

ふじなわ **藤縄** 無所属 自由民主党



伸一 前由 公明党



公派民主]日民主党] **烏取県議会自由民主党** 公明党鳥取県議会議員団 派正式名称

安田 曲毅 自由民主党



浜田 妙子 会派民主

就任あいさつ

県議会議長に就任いたしまし り組んでまいります。 買物環境の確保等に迅速に取 つつ、地域経済の立て直しや と暮らしを最優先に、新型コ た。まずは、県民の皆様の命 ロナの5類移行に万全を期し 5月臨時会におきまして、

が主役の地域づくりを進める の実現に向け、県民一人一人 であり、引き続き、共生社会 誇る「人財」や人と人との絆 の原動力となるのが、本県が いかなければなりません。そ した効果的な施策を展開して るためには、時代の変化に即 た社会変革にも的確に対応す しっかりと上げ、急速に進む デジタル化・脱炭素化といっ □減少問題への取組成果を また、今が正念場である人

第88代 鳥取県議会議長

浜崎

長就任あいさつ

ます。 統計開始以降初めて54万人を な課題に人口減少問題があり 我が国が直面する一番大き 人口最少の本県では、

る」と所信表明で述べられた らの負託に応えることであ 組成果を上げることが県民か の大きな課題に向き合い、取 浜崎新議長が「任期の間にこ ように正に死活問題であり、 た。静かなる有事と呼ばれる を更新する見込みとなりまし 割り込み6年連続で過去最低

第82代 鳥取県議会副議長

道明

野坂

強化や、 要があります。 会改革に継続的に取り組む必 の一層の推進など、今後も議 立案機能・監視機能の更なる 必要があります。 翼を担う議会として、政策 知事とともに二元代表制の 県民に開かれた議会

県民の皆様の御理解と御支援 善の努力をしてまいります。 議会運営を図り、本議会が県 を心からお願い申し上げます。 命を遺憾なく果たせるよう最 政の最高議決機関としての使 旨にのっとり、公正・円滑な 私は、 議会制民主主義の本

とおりであります。

され活力ある議会を実現する 案能力を高め、県民から信頼 能を十二分に発揮し、 議会として、県政への監視機 たします。 ますので、よろしくお願い よう最大限努力をしてまいり 会が公正、円滑に運営できる ことが不可欠です。 私は、 二元代表制の一翼を担う県 議長を補佐し、 政策立 県議

2月定例会・ 5月臨時会の議決結果

令和5年2月定例会および5月臨時会 の議決結果の詳細は、右記のQRコ からご確認ください。

2月定例会



5月臨時会

斉 木

馬取県議会自由民主党

正



平井県政5期目の基本姿勢

ち、固 5 この4年間 期目のスタートラインに立 への意気込みは。

感染症を克服してきた実績を踏ま地域の暮らしにも影響している。脅かし、物価高など産業や雇用、管 世界情勢の危機は民主主義を えて、 揮したい。大阪・関西万博や山陰 然とともにゆったり生きる幸せや 希望が持てるよう、豊かな絆や自 ふるさとを創っていく局面で、若 道が一本で繋がる機会を生かして の中を変える先遣隊として力を発 出していく。 喜びを得られる新しい時代へ踏み い世代が輝き子どもたちが未来に な心で挑戦を遂げていく決意。 小さい鳥取県だからこそ世 大きな夢を持って新

中山 間地域 の生活機能維持

くさを解消し生活機能を自律的に の間 危機など中山間地域の暮らしに スーパー撤退に伴う買物環境

や町が店舗を取得して地元が運営いう側面が強く、移動販売の取組管 買物環境確保は地域の課題と維持するための方策は。 も経営が難しくなる中で地域の新対して応援していく。交通や医療の市町村の実情に合わせた計画に いる。中山間地域振興の組織を立しいスタイルを創る転換期に来て ち上げー する形態など、県としてそれぞれ 元的に対応したい。

犯罪被害者に寄り添う取組

応やその後の寄り添い、福祉や教討を進める。県でも警察の初動対た組織を設置し本格的な支援の検答 政府は犯罪被害者支援に向け 負担に対する支援体制構築に行政間 犯罪被害者の精神的・経済的 としてさらに積極的な関与を。 -ップ型の対応に向けて踏み込ん 医療との連携を含め、 ワンス

災害に強い住宅耐震化政策

答15計画では今 計画では今 重要で、建築士会等との協働や健対策・耐震化率引き上げは非常に た働きかけを進めていきたい 康省エネ住宅の補助金活用と併せ 画では令和12年目標まで残 海外の地震被害を見ても免震 県内の住宅耐震改修に向 いかに進めるの か。 け 4) t

て推進施策の充実・深化

る。出会いの場がないとの声も多のの12年前との比較では1千人ものの12年前との比較では1千人ものの12年前との比較では1千人も中、本県では昨年増加に転じたも中、本県では昨年増加に転じたも中、本県では昨年増加に転じたも ど「シン・子育て王国プラン」 年度内に取りまとめたい。 くカップル倍増作戦に取り組むな

農業生産 一千億円達成目標

の引き上 |げを図るようJAグ

> 努める。 県産品の評価を上げて付加価値を 関西のトップシェフの協力を仰ぎ 業導入による生産拡大や、 スル 高めるなど、 立ち上げた。ICT・スマート農 ープや市町 (※)」をテーマに協議組 国内外の販路開拓. 村等と 「食パラダ 東京や 織 を

高速道路ネットワー

会では議員連盟が設立された。こ事業凍結後、局面打開に向け県議署 米子~米子北間の平成18年の る上でも米子~境港間の道路整備間 中海大山圏域全体の振興を図 うした活動を踏まえ国の令和5年 答 米子~米子北間の平成について、進捗と今後は。 た。県としても更に後押しする。 の機能軸」の課題整理が記載され 度予算概要に初めて「米子~境港

県民総活躍社会の構築戦略

念を県政の羅針盤である総合戦略力ある郷土づくりが必要。その理 県政の推進を図るべき。 人間 に埋め込み、 人の希望が叶えられる環境を 人口が少ないからこそ県民 明るい未来を展望できる活 県民皆が活躍できる

ある推進と地方創生を図りたい デジタル田園都市国家構想の実効 聞きながら戦略改定に取り組み、 新たな挑戦が求められる時代 市町村や諸団体の意見を

一般質問



銀杏泰利



選挙区 鳥取市会派 公明党

5期目スタートにあた り各種課題を問う

間①物価高騰対策は②小児 医療費の来年度完全無償化は ③津ノ井地区内の通学路安全 対策・歩道整備を④入札のコ ンプライアンス欠如は。



福田



選挙区 八頭郡 会 派 自由民主党

疲弊する中山間地域の 再興に向けて

間中山間地域では人口減少下で買物環境や地域医療など生活機能の維持が喫緊の課題。この窮状を踏まえ八頭や日野など現場の課題には現場での対応が必要で、特に八頭には現場に近いバックアップ体制として地域振興の拠点機能を置くべきではないか。

答まちおこしで地域を見つめ直し活性化していく運動を 更に展開する。県庁組織は既に林業が八頭を中心としているが地域振興機能についても本庁や東部の庁舎と役割分担の見直しを含め新年度に向けて時間を割いて検討したい。 6月定例会では、24人の議 員が一般質問を行いました。

本紙では、各議員の質問の中から、質問と答弁の要旨を掲載 します。

議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になれます。

※掲載に時間がかかる場合があります。



鳥取県議会議事録



会派正式名称

【自由民主党】 鳥取県議会自由民主党

【会 派 民 主】 会派民主

【公 明 党】 公明党鳥取県議会議員団

答弁者説明

答弁者は、記載のないものは 知事 (各部局長の答弁も含む)。 教育長、警察本部長、は知事 の部局ではないため、別に表 記した。



鳥羽喜一



選挙区 倉吉市 会派 自由民主党

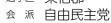
子育て環境の整備について(医療費と教育)

間①小児科クリニックの持続可能性について②中部の高校の定員割れについて③倉吉東バカロレア奨学金について。



語堂 正範





①堆肥活用の体制を ②伸びのびトーク推進

間①堆肥舎整備が進んでいる中、肥料高騰で堆肥を活用するための支援・スキームづくりが必要であるがどうか②伸びのびトークは県民が知事と地域の取組や課題等ついて対話する貴重な機会であるが、どのように進めるのか。

答①肥料高の面で生産コスト削減にもなり、グリーン化という点でも大切なこと。県としてしっかり応援する②コロナ禍において実施ができなかった。伸びのびトークをやらせていただく、あるいは別の訪問の機会をぜひつくらせていただきたい。



島谷 龍司



選挙区 鳥取市会派 自由民主党

スポーツ振興と部活動 の地域移行について

間10年後の2巡目国体に向けて、どのように競技力向上を図ろうとしているのか。

答 県独自にジュニアから世界へ通用する選手育成を図っており、そのためにもスポーツ医科学を含めた戦略が必要であり、合理的、効率的な選手育成体制を考えていく。

間公立中学校の部活動の地域移行について、国はガイドラインを策定したが、今後どのように進めていくのか。

答(教育長)受益者負担、指導者確保など課題があるが、 市町村と一緒に地域クラブ 化、活動機会の確保を図る。



坂野経三郎



選挙区 鳥取市会派 会派民主

自然共生サイト(※) 婚活イベント・燕趙園

間南部町の里山生物多様性プロジェクトが、県内で唯一認定相当となった。如何に自然共生サイトを推進するか。 答野鳥が多く生息する「オオタカの森」等、県もイニシアチブを取り実践例をつくる。

間婚活イベントを、どのよう にブラッシュアップするか。

答鳥取青年会議所が実施したカップル成立率75%の「うみやまコン」を目指す。

間中国河北省との友好交流 の象徴、燕趙園を次世代へ。

答 工夫をしながら、県の責務として、未来永劫、一つの記念碑として残す。



市谷知子



選挙区 鳥取市会 派 無所属

平和、インボイス、マイナ保険証、こども支援

間①自衛隊基地周辺1キロの住民を監視する重要土地等調査法への対応②米軍機低空飛行の国調査は?③最賃引上げ求めよ④インボイス制度の影響調査と中止⑤マイナ保険証運用中止⑥学校給食無償化⑦こども死亡事案への対応。

答①我慢強く十分かつ丁寧な 説明を要望②日程検討中③国 が決定する④中小事業者の実 情踏まえた対策を要望⑤求め ない⑥国が実態把握し具体策 を検討。国の動き見て要望⑦ 社会福祉審議会児童福祉専門 分科会の議論踏まえ検証や公 表の是非等必要な対応とる。



河上定弘



選挙区 米子市 会派 自由民主党

①水害対策(流域治水) ②医薬品の安定供給

間①水害対策として、流域 治水の取組強化が必要。今後 の展望は。また、定期的な河 床掘削等の維持管理のための 予算確保について問う。

②医薬品の供給不足に関して 県の認識と対策を問う。

答①水害対策として流域治水は重要。上下流で様々なモデル事業を実施し、ビジョン作成を行い、全県的な横展開をしたい。河床掘削、樹木伐採等の有効性は疑いない。国への予算要望と合わせ、事業量の確保を図る②医師会や表別師会等と連携し、供給不足が生じない対策を講ずる。



内田 隆嗣



選挙区 米子市 会派 自由民主党

鳥取県西部の外環道路 について

間鳥取県西部の外環道路について、新しく1本引く話ではなく、今の道路を有機的に結びつけていくことによって1本の外環道路になるのではないか?(R431→R9→八幡橋→R181岸本バイパス→R180米子バイパス)。

答日野川の南側について、 調査費は計上されていなくとも議場での議論も含めて大いに語り合っていきたいと思いますが、最終的に予算化していくというのは議論の中で順番をつけたり全体の体系を組んでやっていくということになろうかと思います。



安田由毅



選挙区 境港市 会派 自由民主党

弓浜半島の機能軸整備 県税督促状の在り方

間①これからの4年間の米子 境港間高規格道路整備促進の 決意を②江島大橋東側から旧 境水産高校周辺まで肋骨道路 を整備すべき③県税督促状に 困窮時の相談先を記載するな ど県民に寄り添うべき。

(音) ①まず凍結解除、さらに計画段階評価、事業化を目指したい②重要な路線であり、いずれ構想されなければならない。高規格道路計画や境港市将来構想とすり合わせて効果的な路線設定を検討する③ 督促状、催告状、ホームページ上の情報提供の在り方を随時検証し、改良する。



前田 伸一



選挙区 鳥取市会派 公明党

インクルーシブ (包容 する)教育について

間 鳥取県特別支援教育推進計画に記載のある「全ての児童生徒にとって分かりやすいユニバーサルデザインの授業づくり」について教育長の考えを伺う。

答(教育長)困難を抱える児童生徒にとって、心地よい人間関係、友達関係がある学級づくりを土台とし、黒い間辺の掲示物のわかりやすい配置等授業に集中しやすい環境作りを行いたい。全ての子どもの学びの原点となりることがの解消にもつながるユニバーサルデザイン授業の推進を積極的に図りたい。



尾崎薫



選挙区 鳥取市会派 会派民主

①ハートフル駐車場 ②安全なサイクル道

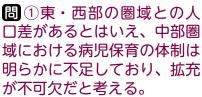
間 ①現在1歳半までの子ど も連れがハートフル駐車場の 利用可能。複数の乳幼児や多 胎児連れの人は大変。これら の人も利用可能にし、期間も 延ばしては?②サイクリング には安全な道路確保が大事。 河原方面道路は雑草が茂り、 浜坂の橋は段差があり危険だ が安全な道路確保の方法は? 答①障がい者団体と要相談。 ハートフルとは別に「子育て 応援駐車場」など子ども真ん 中社会を進める②除草作業は 毎年する。橋段差、新浜坂橋 ルートについて国と協議し安 全を確保する。



入江 誠

選挙区 東伯郡 会 派 自由民主党

①病児保育の拡充は② 中山間地域空き家対策



答①重要な課題でもあり、 県も関係地域に話をしながら 中部地区での病児保育の設置 については、改善ができるよ う向上を図っていく。

間②県は市町村が行う管理 不全空き家に対する取組支援 や利活用を推進すべき。

答②管理不全空き家も含めて対策を取れるように、市町村とも協力して円滑な執行を進めていければと考える。



東田義博



選挙区 鳥取市会派 自由民主党

過疎地域の持続・自立 の支援

間地元住民が主体的に取り組む買物環境づくりの支援を。

答 それぞれの地域で考えた パッケージを買物安心確保事 業として応援する。

間 危険木の事前伐採の役割 分担やスケジュールは。

答森林所有者の了解のもとに、できれば台風や降雪期までに電力、通信、県、市町村が連携して伐採する。

間 過疎対策モデル地域制度 を創設してはどうか。

答過疎地域振興のためのモデル的なリーディングプロジェクトを検討する。



前原茂議員



選挙区 米子市会 派 公明党

大沢川暗渠管対策について

間米子市住吉地区で暗渠管が埋設された農地が市街化区域となり、宅地化が進められた。その後、平成12年に発生した鳥取県西部地震により暗渠管付近の49棟の家屋に被害が発生した。このことについて、どのように考えているか。

答大沢川暗渠に係る被害を受けられた方々に心からおわびを申し上げる。暗渠の受益面積が減っていて、県でこの暗渠を維持する必要性は薄れている。できるだけ早い閉塞に向けて、米子市に十分働きかけをしてまいりたい。



前住孝行

選挙区 八頭郡 会 派 無所属

①情報公開の拡充

②道路管理のIoT化

間 ①市町村の要望を受け、回答したことは県のホームページなど情報公開をすることで、県民を巻き込んだ政策へとつながると考えるが②道路管理の IoT化で、道路の亀裂を数値化するようなシステムを検討しては。

管①市町村の意見も伺い、やり取りの資料一式も添付をするような積極的な情報公開レベルに引き上げる検討をしたい②鳥取大学と振動データを基に、道路損傷を測る方策を共同研究中。分かりやすく、効果的な維持管理・補修のシステム形成を図りたい。



山川 智帆



選挙区 米子市会 派 無所属

①米子城跡樹木伐採

②英語教育③薬用植物

間①米子城跡の土砂崩れし 易い場所で広葉樹(軟弱地盤 を補強)を切った為、県が土 砂災害を防ぎ人命を守るため に適切に善処・対処頂きたい。 答①市が説明。ただ絶滅危 惧種の適正な保護は県の指導 の可能性があり専門家を紹介、 方法論等指導を適切に行う。

間②英語をしゃべれるようオンライン英会話を全生徒に。

答②趣旨に賛同(教育長) 話す力を高めるよう努める。

間③薬用植物の販売ルートを県が協力・支援できないか。 答③販路の開拓・協力して本 県が栽培地になるよう展開。



鹿島 功



選挙区 西伯郡 会派 自由民主党

少子高齢化社会における相談対応の充実

間国は、若年人口が急減する2030年代までに少子化を止めようとしている。本県は子育て王国とっとりとして、成長に合わせた包括支援をしてきた。さらに高齢者など地域の力を活かした婚活や子育ての取り組みを目指しては。

答国がこども家庭センターを構築しようとする今、県も市町村の受皿をつくり、その支援メニューを今議会に提出した。関係団体とも連携しながら、相談支援機能を成長段階に応じて切れ目なく展開していく。すでに子育てのプリも3月に完成している。



村上泰二朗



選挙区 西伯郡 会派民主

①今後の子育て政策 ②高速料金の地域差

間①「シン・子育て王国とっとり」の4年後の姿を若者が希望を持てるよう示していただきたい②県内では米子自動車道だけが有料。地域で高速道路が無料と有料で分かれるが、どう考えるか。

答①半年ぐらい議論して「シン・子育て王国とっとり」のロードマップをみんなで考えたい。中山間地での保育料無償化などに続く効果のある政策を増やす方向性を考えたい②現状は受け入れざるを得い。地域間格差と言われないように利用促進や観光促進などの方策が必要。



興治 英夫



選挙区 倉吉市 会派 会派民主

①買い物環境確保②保 育料無償化③PFI事業

間①JA系店舗閉店後の、 商圏の小さい関金、灘手地区 などの店舗継続の初期運営費 支援を②少子化対策として、 保育料無償化の拡大を③公共 事業のPFIについて、対象 事業費の引き上げなど、事業 者、市町とあり方の再検討を。 答 ①初動の運営費を支援す る幅広い考え方が必要かと思 う。倉吉市の提案を待ちたい ②無償化拡大について、保育 士確保の状況を見ながら、市 町村と協議する③改善すべき ことがあるのでは。現場の状 況を把握し、より適切な発注、 管理運営に向け検討深める。



浜田 妙子



選挙区 米子市 会派 会派民主

①巨大風力発電

②フッ化物洗口

間①計画中の西部戸大風力 発電に対し、国・事業者は様々 な不安を持つ地元や周辺住民 への説明責任を果たすべき。 ②条例に定めるフッ化物洗口 は深刻な教師不足で負担感大 予防歯科の観点からかかりつ け医推進へのシフトをすべき。 答 ①県の条例に説明責任を 定め、また盛土条例で新しい 手続を組み込んだ。国には事 業許可等地方権限を求めてい る。事業者にも助言していく ②かかりつけ歯科医運動も6 割超まで来た。定着を図る(教 育長) 負担感は十分承知。現 場に即し連携努力を重ねる。



中島規夫



選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

防災・減災、コロナ禍 支援、買物環境等確保

間①河川の防災・減災対策における県東部の進捗と今後の展望②コロナ禍支援策の現状と課題③買物環境・医療受診環境の現状と課題。

管①護岸工事等は17河川で整備率が約56%、河川掘削等が着手率約92%、支え愛マップ等を今後も不断の努力で進める②個々のケースにきめ細かく対応し、生活再建を最重点に取り組む。企業の貸付返済ネ格化するため、新ビジネス形態の移行や販路開拓へ寄り添い、順調な企業経営を応援③市町村の事情に柔軟に即した支援策を展開したい。



福浜隆宏



選挙区 鳥取市会 派 無所属

①共創で産業に活路を

②エ×福連携の構築を

間①台湾TSMC半導体製造のように、自ら設計を行わず受託生産するファウンドリー型ビジネスは、下請け体質から脱却し、都会との賃金格差是正へ繋がる。導入検討を②障がいが重い方でも補助工具があれば、出来る作業が増え効率も高まる。工業と作業所の連携を構築し全国波及を。

(各) 開発や投資を1社でやるよりまとめるというビジネス形態は、本県に馴染みやすく主導力もできる。ニッチな得意分野を協業で創るべき時②工と福祉を結べば県外展開もあり得る。支援を検討する。

常任委員会活動

鳥取県議会には4つの常任委員会があり、定例会中の付 託案件の審査に加え、閉会中も継続審査や現地調査、勉強 会などの活動を続けています。

福祉生活病院常任委員会

市谷 知子

広谷 直樹

英夫

興治

(◎:委員長 ○:副委員長)

福田

島谷

前田

(定数9人)

俊史

龍司

伸一

総務教育常任委員会

(定数9人)

◎語堂	正範	藤縄	喜和	山川 智帆
〇入江	誠	内田	隆嗣	前住 孝行
浜田	妙子	野坂	道明	村上泰二朗

○6月定例会審査結果(議案、請願・陳情)

物価高騰やエネルギー高騰などに対する事 業者・生活者支援をはじめ、全国トップクラ スの配置数であるALT(外国語指導助手)の 効果的な活用による英語力向上のほか、県立 美術館の利用者20万人達成に向けたコンテン ツの充実などの一般会計補正予算を含む議案 7件について、慎重に審査を行い、全て原案 のとおり可決すべきものと決定した。

また、請願・陳情について、県議会議員の 「統一協会」との関係の徹底調査などを求める 請願及び選択的夫婦別姓の導入について国に 意見書の提出を求める陳情は、委員会では審 議未了としたが、本会議で「不採択」と決定 した。そのほか、陳情3件について「不採択」 と決定した。

物価高騰に伴う生活困窮者支援や全国初の 更年期障がい医療・相談体制の整備などを行 う「令和5年度鳥取県一般会計補正予算(第 2号) |、子どもの医療費無償化を行う「鳥取 県特別医療費助成条例の一部を改正する条例」 など9議案について慎重に審議を行った結果、 いずれの議案も原案のとおり可決すべきもの と決定した。

◎6月定例会審査結果(陳情)

◎西村

○河上 定弘

内田 博長

弥子

◎6月定例会審査結果(議案)

暗号資産のトラベルルールに係る利用者ト ラブル防止のためのアナウンスを求める陳情 について、相談窓口は国が既に設置済みであ ること、現段階において県や市町村には相談 が寄せられていないことなどから「不採択し と決定した。

農林水産商工常任委員会

(定数9人)

◎鹿島	功	尾崎薫	福浜 隆宏
○鳥羽	喜一	坂野経三郎	松田 正
浜崎	晋一	浜田 一哉	前原 茂

◎6月定例会審査結果(議案)

エネルギー価格をはじめとする物価の高騰 対策として、LPガスや特別高圧電力の高騰 分の支援策等を盛り込んだ先議議案「令和5 年度鳥取県一般会計補正予算(第1号)| や、 本県の農林水産物の魅力を国内外に更に力強 く発信する「食パラダイス鳥取県」関連の事 業費等を含むその他の補正予算など計5議案 を審査し、いずれも原案のとおり可決すべき ものと決定した。

○6月定例会審査結果(陳情)

暗号資産の移転に係る通知義務、いわゆる トラベルルールの円滑な実施と利用者保護に 係る意見書の提出を求める陳情 1 件を審査し た結果、「不採択」と決定した。

地域振興県土警察常任委員会

(定数8人)

◎安田	由毅	伊藤	保	川部	洋
○東田	義博	銀杏	泰利	平井	伸治
斉木	正一	中島	規夫		

○6月定例会審査結果(議案・陳情)

地域の買物拠点の閉店方針により、生活機 能の維持が喫緊の課題となっている中山間地 域等の買物環境確保に向けた支援や、防災・ 減災のための事前伐採・倒木除去、米子境港 間の高規格道路の必要性や公益性など効果検 証を行う一般会計補正予算を含む11議案を慎 重に審査し、全て原案のとおり可決すべきも のと決定した。

また、入管法改正に反対する陳情に対して は、この度の改正が、強制送還を免れようと する不法滞在者の制度悪用に一定の制限を課 す一方、新たに補完的保護対象者(準難民) 制度を設けるなど、人道主義的な外国人保護 制度に拡充されるものであり、「不採択」と決 定した。

				É	曲目	===	 党							会	派氏	 注			1	.明:	 党			無序	所属						
広谷	島谷	斉木	福田	内田	内田	浜田	松田	鹿島	安田	野坂	浜崎	村上	西村	坂野	浜田	尾崎	興治	伊藤	前田	前原	銀杏	前住	平井	川	福浜	市谷	藤縄	賛 成者数	反対者数	表決者数	議決
						_		س			普	泰二朗		坂野経三郎		809		IJAK.	伸	//3								者数	者数	者数	結果
直樹	龍司	正一	俊史	博長	隆嗣	哉	正	功	由毅	道明	_	朗	弥 子		妙子	薫	英 夫	保	<u> </u>	茂	泰利	孝 行	伸治	智帆	隆宏	知子	喜和				
0	0	0	0	0	0	\circ	0	0	0	0	議	条	<u>こ対</u> 〇	する 欠	賛		0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	\circ	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	$\frac{1}{2}$	0	欠欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	X	0	32	2	33	可決
			0				0	0	0	[O	議		 告	火	する					U		0	0			×		31		33	可決
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	不採択
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	0	0	欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0	32	1	33	不採択
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	×	×	欠	×	×	×	×	0	0	0	×	0	×	0	×	0	24	9	33	不採択
0	\bigcirc	0	\circ	0	0	0	0	0	0	0	議	\circ	0	欠欠	0	0	0	0	\circ	0	0	0	\bigcirc	×	0	X	0	31	2	33	不採択 不採択
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議議	<u>О</u>	×	欠欠	×	×	×	×	\bigcirc	0	0	X	0	X	0	×	0	30 26	3 7	33	<u>不採択</u> 不採択
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		議	×	×	欠欠	×	×	×	×		0	0	0	0	0	0	×	0	26	7	33	不採択
0				0	0	0	0	0	0		議	X	×	欠	×	X	X	X	\bigcirc						0	×	0	26	7	33	不採択
	\bigcirc		0	0	0	0	0	0	0	0	議	X	×	欠	×	×	X	X	×	×	×	×	0	×	0	X	0	21	12	33	不採択
	_		_	_	_			_	_	_	utX			^									_			ļ.,	_		援	55	١ ١٨٨١/
不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	議	扷	採	欠	扷	採	躷	採	擬	躷	採択※1	趣言採択	不採択		不採択	採択	不採択	不採択21	択・趣管採択12	33	不採択
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	議	X	×	欠	X	×	X	×	0	0	0		0	X	0	×	0	25	8	33	不採択
不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	議	趣旨採択	趣旨採捉	欠	趣旨採択	×趣旨採択	×趣旨採択	趣旨採択	不採択	不採択	不採択	趣目採品	不採択	採択	不採択	採択	不採択	不採択24	採択·趣旨採択9	33	不採択
				_ <u>**、</u> 案は		」 <u>*</u> 、 「決」				」" <u>`</u> 司意	;	<u>伏</u> 承認	3/(認定	J/ \	<u>状</u> 等の		J/ \			\	八九	<i>"</i> 、		-" \		<i></i> `	Z 4	9		

決結果…議案は「可決」「否決」「同意」「承認」「認定」等の区分による。 …請願・陳情は「採択」「趣旨採択」「研究留保」「不採択」の区分による。

※1「採択」が否決された後、次に行われた採決では「趣旨採択」

議案等 番号	件名	議決 結果
17	財産を無償で貸し付けること(鳥取県学生寮用地)について	可決
18	財産を無償で貸し付けること((元)皆生温泉公園)についての議決の一部変更について	可決
20	財産を無償で譲渡すること ((元) 西部やまと園) について	可決
24	職員の特殊勤務手当に関する条例及び警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決
26	鳥取県特別医療費助成条例の一部を改正する条例	可決
27	鳥取県監査委員の選任について	同意
28	鳥取県人事委員会委員の選任について	同意

令和5年6月定例会付議案等議決結果

賛否が分かれた議案及び否決された議案

					自由	民主	È党		
	■		語堂					部	中島
	Elizan.		正範	義博	誠	こと	喜	洋	規夫
議案等番号			+6	10	ula	JLA		7-	
(2)	令和5年度鳥取県一般会計補正予算(第2号)		0	0	0	0	0	0	\circ
(3)	令和5年度鳥取県天神川流域下水道事業会計補正予算(第1号)		0	0	0	0	0	0	0
<u>(6)</u>	特定地域等の振興を促進するための県税の課税の特例に関する条例の一部を	改正する条例	0	0	0	0	0	0	0
7	鳥取県営社会体育施設の設置及び管理に関する条例及び鳥取県立産業体 び管理に関する条例の一部を改正する条例	育館の設置及	0	0	0	0	0	0	0
8	鳥取県都市公園条例の一部を改正する条例		0	0	0	0	0	0	\bigcirc
12	鳥取県警察手数料条例の一部を改正する条例		0	0	0	0	0	0	0
13	鳥取県高齢者、障害者等の移動等の円滑化を図るための信号機等の基準 の一部を改正する条例		0	0	0	0	0	0	0
15)	工事請負契約(国道181号(江府道路)トンネル工事(久連トンネル) の締結についての議決の一部変更について		0	0	0	0	0	0	0
16	財産を無償で貸し付けること(鳥取県西部総合事務所新棟・米子市役所糀町庁舎用		0	0	0	0	0	0	0
19	財産を無償で貸し付けること(鳥取砂丘こどもの国キャンプ場用地及び ての議決の一部変更について		0	0	0	0	0	0	0
21)	公の施設の指定管理者の指定(鳥取県立青谷かみじち史跡公園)について		0	0	0	0	0	0	0
22	鳥取県と米子市が共同で整備する体育館に係る事務の委託に関する規約を定める	協議について	0	0	0	0	0	0	\bigcirc
23	鳥取県産業未来共創条例		0	0	0	0	0	0	0
25	鳥取県行政組織条例の一部を改正する条例		0	0	0	0	0	0	0
0	鳥取県議会委員会条例の一部を改正する条例		0	0	0	0	0	\bigcirc	\bigcirc
議案等番号	――――――――――――――――――――――――――――――――――――	委員長報告							
陳情5年-	きの提出について	不採択	0	0	0	0	0	0	0
				_					$\overline{}$
陳情5年-1	□ 予算に係る意見書採択について	不採択			\circ	\circ	\circ	\circ	\circ
請願5年-1	1 議会運営委員会委員の決定について	不採択	0	0	0	0	0	0	0
請願5年-1 陳情5年-1	2 議会運営委員会の動画公開について 3 いわゆるトラベルルールに係る利用者保護について	不採択 不採択	0	0	0	0	0	0	0
	しわゆるトラベルリニリの田温か宝体と 利田老児藩に係る帝日書の担		Ť	_	_	_	_	_	$\overline{}$
陳情5年-1	4 出について	不採択	0	0	0	0	0	0	\circ
陳情5年-1	5 入管法改正案の撤回を求める意見書の提出等について	不採択	0	0	0	0	0	0	0
陳情5年-1	6 女性差別撤廃条約選択議定書のすみやかな批准を行うよう政府に求める 意見書の提出について	不採択	0	0	0	0	0	0	0
陳情5年-1	青の旋出について	審議未了	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択
陳情5年-1	8 マイナンバーカードに係る意見書の提出について	不採択	0	0	0	0	0	0	0
請願5年-1	9 鳥取県議会議員の「統一協会」との関係の徹底調査、県民への説明、そ して関係断絶と、政務活動費の是正を求める請願	審議未了	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択	不採択

【凡例】

議案等番号…○数字は知事提出議案、●数字は議員提出議案 賛否欄…「○」賛成、「×」反対、「議」議長 ※請願・陳情は、委員長報告に対して、賛成であれば「○」、反対であれば「×」と記載した。 ただし、陳情5年-17および請願5年-19については、議案に対する議員の賛否を記載した。

全会一致で議決された議案

議案等 番号	件名	議決 結果
1	令和5年度鳥取県一般会計補正予算(第1号)	可決
4	令和5年度鳥取県営工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可決
(5)	令和5年度鳥取県営病院事業会計補正予算(第1号)	可決
9	鳥取県盛土等に係る斜面の安全確保に関する条例の一部を改正する条例	可決
10	鳥取県営鳥取空港の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
11)	警察職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	可決
(14)	鳥取県営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決

各委員会の紹介

令和5年7月1日現在 (◎:委員長、○:副委員長)

(○:主査)

議会運営委員会 (11人)

議会を公正かつ円滑に運営するため、定例会の 会期や議事日程など、議会の運営に関する事項な どを協議します。

◎広谷 直樹 内田 博長 中島 規夫 ○興治 英夫 銀杏 島谷 泰利 龍司 斉木 正一 尾崎 浜田 一哉 薫 伊藤 福田 俊史 保

議会改革推進会議(8人)

議会の在り方及び当面の諸課題について協議又 は調整を行います。

晋-◎浜崎 坂野経三郎 前原 茂 野坂 道明 村上泰二朗 鹿島 功 市谷 知子 語堂 正範

特別委員会の紹介 6月定例会において3つの特別委員会が設置されました。

決算審査特別委員会

◎尾崎 ※正副議長、監査委員を除く全議員 薫 〇入江 誠

審査及び調査を効率よく行うため、5分科会が設置されました。

総務教育分科会 (6人) ○松田 正 隆宏 前住 孝行 福浜 福田 俊史 西村 弥子 鳥羽 喜一

地域県土警察分科会 (6人) 定弘 ○浜田 一哉 直樹 河上 広谷 伊藤 保 前田 伸-村上泰二朗

公営企業分科会 (6人) ○銀杏 泰利 内田 博長 中島 規夫 浜田 妙子 藤縄 喜和 安田 由毅

福祉生活分科会 (7人) ○鹿島 功 ШЛП 智帆 平井 伸治 薫 東田 義博 尾崎 内田 隆嗣 前原 茂

農林水産商工分科会 (7人) ○坂野経三郎 入江 市谷 知子 誠 合温 龍司 斉木 正一 興治 英夫 語堂 正範

人口減少社会問題調査特別委員会

俊史 坂野経三郎 ◎福田 入江 誠 ○川部 洋 伸一 福浜 隆宏 前田 伊藤 保 前住 鹿島 功 孝行 博長 弥子 内田 西村 直樹 東田 義博 (13人) 広谷

議員定数等調査検討特別委員会

◎浜崎 晋一 市谷 知子 鹿島 功 ○野坂 道明 尾崎 薫 山川 智帆 斉木 正一 福田 俊史 前住 孝行 内田 博長 合温 龍司 村上泰二朗 銀杏 泰利 浜田 一哉 英夫 興治 川部 洋 (16人)

9月定例会の日程案

期日	日 程
9月19日(火)	本 会 議(開会·提案理由説明)
20日(水)	常任委員会
21日(木)	本 会 議(代表質問)
25日(月)	本 云 硪(11.公县间)
27日(水)	
28日(木)	
10月 2日(月)	本 会 議(一般質問·質疑)
3日(火)	本 云 哉(一放貝问·貝ை)
5日(木)	
6日(金)	
11日(水)	常任委員会
12日(木)	特別委員会
13日(金)	本 会 議(採決·閉会)

※ 日程は変更の可能性があります。

※ 午前10時開始の予定です。

広報委員会

◎野坂 道明 語堂 下節 村上泰二朗 隆宏 義博 東田 鳥羽 喜一



が き あ لح

このたびの改選により、県議会だよりの企画、編集及 び校正を行う広報委員会も新たなメンバーとなりました。 県民の皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。 (広報委員会委員長)